

赤



2020年 **12月4日[金] ~ 12月27日[日]**

午前9時~午後7時

大野城心のふるさと館 M2階 大野城コレクション / 観覧無料



大野城心のふるさと館 〒816-0934 福岡県大野城市曙町 3-8-3
電話番号：092-558-5000 / 開館時間：午前9時~午後7時
入館料：無料 / 休館日：月曜日（祝日の場合は翌平日）



凧と郷土玩具の赤づくし展

だるま
達磨や猿、人形など全国津々浦々で作られてきた郷土玩具は、赤い色で塗られているものが多くみられます。

赤い色には古来から特別な力が宿ると考えられ、江戸時代終わり頃にはほうそう てんねんとう 疱瘡（天然痘）にり患した人には赤い着物を着せ、赤色だけで描かれたほうそうえ 疱瘡絵と赤色の郷土玩具を部屋に飾りました。当時の人々は病をもたらずほうそうがみ 疱瘡神が好む、あるいは嫌うとされる「赤づくし」で、病が無事に治ることを祈りました。

令和2年は新型コロナウイルスの世界的大流行で新たな病に向き合う一年となりました。今回の展示では病を克服し、新しい年を迎えられるようにと願いを込め、赤い凧と郷土玩具をご紹介します。

